



# 今の暮らしと将来に希望を持てる日本にするため、 「賃上げ」と「人づくりへの投資拡大」を進めます

## Message

平素より、私・齋藤アレックスの政治活動に多大なるご理解とご協力を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。

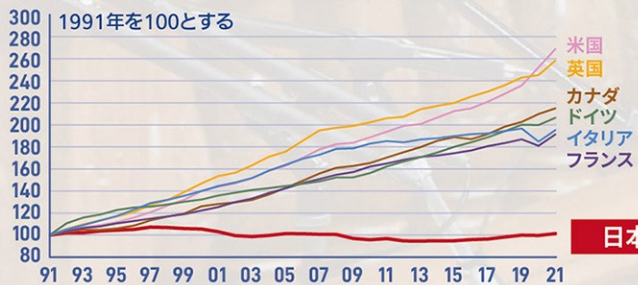
いま、政府与党では「防衛増税」や、教育・子育て予算をまかなうための「扶養控除の縮小」「社会保険料の引き上げ」などが検討されており、国会でも大きな議論となっています。

コロナ過からの経済回復を速やかに実現し、そして30年ぶりに高まっている賃上げの機運を持続させるためにも、この時期に増税や社会保険料を引き上げることは何としても避けなければなりません。

そもそも、すでに税や社会保険料の国民負担率が50%程度と高い水準にあるのに、先進国最悪の財政状況を招いた過去の経済政策の失敗に向き合おうとせず、その失敗のツケを増税や社会保険料の引上げで国民に負わせようとする自公政権の政治姿勢には根本的な問題があります。

### 過去30年間の名目賃金の推移 (OECDデータ)

G7諸国の中で**日本だけ賃金が上がっていない。**  
この異常な状況を打破するための経済政策に全力で取り組みます。



### プロフィール

- 1985年 スペイン国マドリッド生まれ
- 2008年 同志社大学経済学部卒
- 2008年 大和証券SMBC株式会社 入社
- 2012年 SMBC日興証券株式会社 入社
- 2013年 松下政経塾(34期)入塾
- 2016年 米連邦議会フェロー(下院議員事務所勤務)
- 2017年 衆議院議員 前原誠司事務所 秘書
- 2021年 第49回衆議院選挙にて初当選

こちらから、  
防衛増税に関連する法律案への  
齋藤アレックスの衆議院本会議での  
反対討論をご覧ください。



まずは現在の財政状況で出来る範囲の防衛力強化とし、また子育て・教育への投資は、高い経済効果が見込める分野なので、「教育国債」の発行で当面の予算増を賄うこととし「給料が上がる経済政策」を徹底的に行い、他の先進国並みの賃上げで税収の自然増を目指します。

これ以上の経済の凋落を防ぎ、もう一度、明日の暮らしに希望を持てる豊かな経済と、それを土台とした安心安全な日本を作るために、残された時間はわずかしかありません。

最大の危機感をもって、経済政策や人づくり政策を中心とした政治の転換に全力で取り組んでいきます。何卒宜しくお願い致します。